日本整形外科学会教育研修単位一覧

【必須 14 分野】

［1］整形外科基礎科学
［2］外傷性疾患（スポーツ障害を含む）
［3］小児整形外科疾患（先天異常，骨系統疾患を含む，ただし外傷を除く）
［4］代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）
［5］骨・軟部腫瘍
［6］リウマチ性疾患，感染症
［7］脊椎・脊髄疾患
［8］神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）
［9］肩甲帯・肩・肘関節疾患
［10］手関節・手疾患（外傷を含む）
［11］骨盤・股関節疾患
［12］膝・足関節・足疾患
［13］リハビリテーション（理学療法，義肢装具を含む）
［14-1］医療安全
［14-2］感染対策
［14-3］医療倫理
［14-4］その他の共通講習
［14-5］1〜13 に当てはまらない領域講習

認定番号　26-1279

日時		会場	セッション名	演題	演者名	日本整形外科学会必須分野	認定番号枝番
12/3（木）	11:00-12:00	第 1 会場	特別講演 1	薬物治療の個別化アプローチを支える AI と数理モデルの新展開	辻　泰弘	1	001
	12:20-13:20	第 1 会場	ランチョンセミナー1	慢性疼痛の薬物療法を考える　〜多職種で支える適正使用 〜	上野博司	7, 8	002
				痛みをこじらせるストレス、痛みをほどく心理療法 ー脊髄グリアの空間解析から迫る疼痛難治化機構ー	清水啓介		
	12:20-13:20	第 2 会場	ランチョンセミナー2	貼付型鎮痛薬の温故知新 －あなたはどこまで知っていますか？－	若泉謙太	8	003
	15:50-16:50	第 1 会場	特別講演 2	運動器科学と神経科学の統合的視点から解明する複合性局所疼痛症候群と関連疾患	平田　仁	1, 10	004
12/4（金）	9:00-10:00	第 1 会場	基調講演 1	脳と身体の予測的処理ー痛み理解への示唆ー	大平英樹	1, 8	005
	10:10-11:10	第 1 会場	基調講演 2	がん患者の疼痛診療の新たな展望　ー身体化、ケミカルコーピング、期待効果を踏まえた包括的疼痛マネジメントー	松岡弘道	5	006
	11:30-12:30	第 1 会場	ランチョンセミナー5	神経障害性疼痛薬物療法ガイドライン改訂の要点〜実践的薬物選択〜	境　徹也	8	007
	11:30-12:30	第 2 会場	ランチョンセミナー6	術後疼痛管理チームを運営して 10 年 ー　その成果と持続可能な運営法　ー	谷口英喜	7, 8	008
	12:40-13:40	第 1 会場	特別講演 3	若者のメンタルヘルスの改善に向けた学際的アプローチ	宮﨑智之	14-5	009
	16:10-17:10	第 1 会場	基調講演 3	睡眠の謎に挑む〜「眠気」の正体から、痛みと睡眠の関係まで〜	柳沢正史	1	010
12/5（土）	9:30-10:30	第 2 会場	教育講演 9	慢性疼痛患者の復職支援〜治療と仕事の両立支援の実際〜	津村紀子	14-5	011
				慢性痛診療を社会実装する際の臨床上の問題点とそのブレークスルー	北原雅樹		
	10:40-11:40	第 1 会場	特別講演 4	慢性腰痛の最近の話題	大鳥精司	7	013
	10:40-11:40	第 2 会場	教育講演 10	「運動療法」から「ペインリハ」へ ― 口腔顔面痛治療をアップデートする	島田明子	13	012
				慢性疼痛運動療法の限界突破戦略：運動誘発性鎮痛不全を克服するマルチモーダルアプローチと最先端 VR ニューロモデュレーション	松原貴子		
	13:10-14:10	第 1 会場	教育講演 12	頭痛・口腔顔面痛の診断と治療	石川理恵	14-5	014
				口腔顔面痛の診断と治療	大野由夏		